



TMSだより

2021年11月9日号

Vol. 5

東京2020オリンピック・パラリンピック特集

**オリンピック・柔道男子 100kg級
金メダル ウルフ・アロン選手
専属トレーナー**

前村良佑 (柔道整復師)
2010 年度 柔道整復師科卒業

Q1 柔道 100kg級金メダル、おめでとうございます。ウルフ選手との付き合いは、10 年になるそうですね。

前村 そうです。僕が TMS を卒業して、柔整 1 年目で東海大浦安高校のトレーナーになったとき 1 年生のウルフと出会ったんです。僕はメディカル担当として、高校生のときから体のケアをずっと担当してきました。専属となったのは、ウルフ選手が大学を卒業してからにはなりますが、大学時代も日本選手権など大学以外の試合では、専属トレーナーとして帯同していました。ウルフ選手が社会人になってからは、本格的に専属となり世界選手権にも帯同させてもらっています。大学 4 年次には世界選手権で優勝、社会人になってからは全日本選手権で優勝。今回のオリンピックは、柔道界で三冠と言われるものがかかっていて、プレッシャーはものすごいものがあったと思います。



彼と 10 年向き合ってきて、健康面において最高のコンディションでオリンピックの畳に上がらせてあげたいという思いでした。減量はかなりきつかったですね。ウルフは普段は 110kg で、10kg 落とさなくてはなりません。サウナに一緒に入って汗をかき、脱

水症状、熱中症に気をつけながら水分量のチェックをしていかなければなりません。食事に関しては、管理栄養士さんとタッグを組んで、減量が終わってからの食事について相談しながら進めました。本当は食べさせてあげたいし、飲ませてあげたいけど、駄目って言わなきゃいけないときもありました。1 試合目を見たとき、これは調子がいいぞと思いましたね。

Q2 前村さん自身、柔道の選手だったんですね。だから、柔道のトレーナーになられたんですね。

前村 確かに柔道はやっていました。ただし、トレーナーを最初やるとき、柔道ではなく、全く違う競技を見させてもらいました。学生時代は、市民団体のマラソン競技や社会人のバスケットをやりました。それはトレーナーをやられていた TMS の先生から、柔道のトレーナーになりたかったら柔道を最初に見ちゃ駄目だと言われたんです。

「トレーナーという仕事は体を見るということ、全く知らない競技に触れることでより視野が広く見れるようになるよ」これは自分自身が体験してそう思いました。知っている競技のトレーナーをやると、コーチングをしなくなってしまう。そこはコーチや監督の仕事です。僕は最初に全く違う競技を経験したことで純粋にアスリートとしての体をどう見なければいけないかという、大切なことを学びました。それが、今の自分がある出発点になっていると思います。



オリンピック・セーリング女子 470 級 代表チームメディカルトレーナー業務

柔道整復師科教職員

大野智子

(柔道整復師・アスレティックトレーナー)

2009 年度 TMS 柔道整復師科卒業

Q1 セーリング女子 470 級 (2 人乗) の吉田愛 (40)・吉岡美帆 (30) 選手ペアの、メディカルトレーナーをされたのですね。

大野 そうです。2 人はリオ・オリンピックを目指して、2013 年からペア組み、東京が 2 回目のオリンピックです。私が 2 人にかかわるようになったのがリオの年の 2016 年からでした。それまでは、固定したトレーナーがおらず、そのタイミングで紹介をいただいたのです。



2018 年の世界選手権で初優勝、同じく 2019 年には 2 位で、いずれの試合も立ち会いました。今回の東京オリンピックでは、序盤、出遅れましたが、粘りのレースを見せて総合 7 位。前回のオリンピック大会に続いて入賞しました。金メダルを期待されてたから残念です。

Q2 トップクラスの選手のメディカルトレーナーをされてみて、どんな感想をおもちですか？

大野 次のフランス大会からは、女子 2 人の種目がなくなるので、吉田・吉岡のペアは、この東京を最後に解散です。私の仕事も、一区切りです。貴重な体験をさせていただき、十分にやりついたという感じです。

自分がサポートした人が優勝すれば、それはうれしいです。少しは、手伝えたかなと思えるところが、トレーナーの一番のやりがいですが、自分のおかげで強くしたというのではなく、全体で頑張った、その一人として参加できたことがうれしいですね。

在校生に伝えたいことがあります。将来の夢をみなもっていると思いますが、夢を追い続けているとチャンスは絶対来るんですよ。人生何回かチャンスがくるんで、ビビらずそのタイミングを逃さないことですね。



2018 年世界選手権で初優勝。左端が、メディカルトレーナーの大野智子

JOC 専任メディカルスタッフ兼 近代五種事務局広報担当

手塚賢二

(鍼灸師・アスレティックトレーナー)

2011 年度 鍼灸師科卒業

Q1 近代五種のトレーナーになられたのには、どんな経緯があったのですか。

手塚 僕は就職活動も就職もしたことがないのです。TSR の 1 年生のときから AT の現場実習とは別に、個人で市民ランニングクラブに売り込み、トレーナーをしていました。そこで知り合った日本陸連の方とのつながりで、2 年生のときには実業団の合宿にも行って、パフォーマンス改善を担当しました。合宿を経験する中で鍼灸の必要性を感じ、鍼灸師の資格も在学中に取りました。12 月の卒業判定試験が終わって、年明けには開院の物件探し、2 月にはオープンの準備。国家試験の前日に店舗改装が終わっていました。

オープンと同時に、TMS のほうに、近代五種事務局からトレーナーの資格があって国家資格を持ってる人はいないかという話があったのです。オープンしてほとんど店の活動することなく、2012 年 4 月 1 日から近代五種の強化スタッフになったのです。

Q2 トレーナーの経験を生かして、選手や現場のトレーナーたちが活躍できる環境づくりを行っているとか。

手塚 今回の東京オリンピックでは、肩書上はトレーナー、ID 上はフィジオセラピストでしたが、近代五種事務局広報担当としてはチームマネジメントが主な仕事でした。

2014 年の仁川のアジア大会のときから、エントリーや選手団の派遣の手続きを監督と一緒にやってきました。その後、専任メディカルトレーナーになりつつ、競技団体自体が小さいので強化委員会や医科学委員会などいろんな委員会に携わっています。競技運営では、国際協会が提供してる大会集計ソフトの運用も 1 人で行っています。国際審判の資格も取得しました。競技のルールブックの和訳も自分が中心になって行いました。どうしたら成績が上がるか映像分析し、成績のデータを収集して、他の国の動きを見てどのようなチームづくりがメダルにつながるのか日々追及しているのです。ですのでトレーナー業務は年々、減ってきていますね。一つの競技にこれだけ長く関わってきて、ずっばりはまっていますよ。



オリンピック・ボクシング 会場理学療法チーム業務

TMS 理学療法士科 I 部教職員

谷口 豪 (理学療法士)

Q1 ボクシング競技の理学療法チームとして参加された感想は？



谷口 会場理学療法チームとして、選手から観客及びコーチ、審判団等のケア、すべてを担当するものでした。無観客になってしまいましたが、ボクシング会場は両国国技館です。

日本やアメリカ、イギリスは、完全に帯同してるトレーナーや専属

の理学療法士がいるので、ほとんど依頼はなかったですね。理学療法士がついてない国の選手のケアを中心に行い、大変ありがたがられました。

施療は病院でやってることと全く変わりがなくて、どこが痛いのか聞くのです。時間があまりないので、時間内で何をしてほしいのか、ダイレクトにマッサージをしてほしいのか、ストレッチをしてほしいのか、それとも時間があるんだったら、もうちょっとロングでできるのか、等。英語でしたけれどね。

Q2 理学療法士の世界での地位の高さを実感したそうですが。

谷口 協会のほうから、審判のケアをされていてほしいという追加オーダーがきたのです。審判団もかなり体の疲労とかがたまってくるので、やってくれないかっていうのです。そこで審判団ルームに行ったんです。胸にはフィジカルセラピストの略の「フィジオ」って書いたちっちゃい名札を付けてたんですけど、それ見た外国の審判団から、「フィジオ来た、すげえ」みたいな形で、すごい大盛り上がりでした。行っただけで大興奮してくれて、やってくれ、やってくれです。外国では、理学療法士の地位が高とは聞いてたんですけども、本当にそうだったんです。オリンピックっていう一番の舞台でそれを実感できたのは、本当にうれしかったですし、学生に「世界に誇れる資格なんだよっ」というのは伝えてあげたい。

オリンピック・競泳会場 メディカルスタッフ

齋藤優太郎

(柔道整復師・アスレティックトレーナー)

2017 年度 柔道整復師科卒業

Q1 水泳会場でメディカルスタッフとして活躍されたそうですが、どのようなお仕事でしたか。

齋藤 水泳の会場全体のメディカルスタッフとして、選手、コーチを6日間担当しました。会場での緊急時の対応をする仕事で、すべての国の方々が対象です。

日水連のトレーナー会議から学校へ依頼がきまして、わたくしが推薦を受けて参加しました。

一番の出来事は、中国選手が頑張り過ぎちゃったのか、過呼吸になってしまい、酸素濃度低下で、担架までは使わなかったのですが、車いすで運びだしました。ドクターと2組で行動するのですが、この時はドクターが対応しました。

この仕事を担当していたのは、医師や看護師、そして我々のような柔道整復師、鍼灸の資格取得の経験者ですね。

Q2 オリンピックに参加されたのですが、その先の夢はありますか。

齋藤 このような経験は2回目、突然、巨大な大会の参加となり感激しました。プールサイドにいたときなどは、目の前で競技が行われ、すごい迫力です。会場の雰囲気もお客さんがいたらまったく違ったものだったに違いありませんね。

来年、世界水泳が福岡で行われます。それらにもかかわれるとうれしいのですが、水泳やりましたからね。将来はパリ五輪にも行きたいですね。夢はパーソナルトレーナーとして1人の選手に帯同してみたいのです。

オリンピック選手をまじかで見てみると、選手があれだけ頑張っているのだから、こっちも頑張らなくてはと思い知らされます。選手に負けず、死に物狂いでやらなきゃいけない仕事っていうことですね。



パラリンピック・パラローイング (障がい者ボート競技) 大会前代表チームトレーナー/ 大会中会場理学療法士

TMS 理学療法士科 I 部教職員
西原伸行 (理学療法士)

TMS 理学療法士科 I 部教職員
中島圭吾
(理学療法士・アスレティックトレーナー)

Q1 パラリンピック代表チーム (障がい者ボート競技) のトレーナーをされていますが、どのようなことをされたのですか？

中島 実際にボートに乗って漕ぐことを水上トレーニングというんですが、4人乗りのフォアだと、ボートの長さが12メートルくらいの長さがあって、障害がある選手達だけではセッティングできないのです。車椅子の人がボートを湖に出すっていうこともできないわけです。こうしたサポートも必要なので、常時ボランティアで回してます。僕らはそういったセッティング等の手伝いも含めて、年間通じて、西原先生中心にお手伝いしてきました。

また、選手のウォーミングアップやクールダウンのサポートをしたり、調子が悪いときには、アフターケアとしてストレッチをしてあげたり、傷害があった場合はチームドクターに連絡して診断を仰ぎます。

そして、陸上トレーニングもあって、ウエイトトレーニングの他に、機械を使った漕ぐトレーニングがあるんです。僕ら理学療法士なので、トレーニングの仕方もある程度指導できるので、メニューに関してアドバイスしたり、セルフケアの方法を教えたりと、トータルでやってきました。

西原 僕はボート経験がないので、機械を使った漕ぐトレーニングを学校で行っています。ボートを漕ぐにはどういう筋肉を使うのか、また、障害がある人はどこが痛くなるのか、どこをどういうふうに使えばよくなるか、疲労しやすいのはどこか、



西原伸行

どこがケガをしやすいか自分で知るためにやっています。

中島 本当は、野球のトレーナーになる人だったら野球やったほうがいいし、テニスのトレーナーをやる人だったらテニスやったほうがいい。選手をリスペクトするっていう意味でも、その競技は体験すべきなん

です。西原先生はそれをずっとやっているんで、すごいことです。

Q2 選手の皆さんの練習環境や仕事との両立はどのようにされているのでしょうか。

中島 コックス (舵取り) の人は、無職で頑張ってます。その他の人は、病院や会社に勤務したり、研究者の人もいれば、高校生もいますね。プロ的な人はいなくて、みんな働きながらやっているので、勤務先の理解が大きいですね。障がい者だけのボート大会ありませんし、選手自身の数も少なく、全国に分散しているのが現状です。そういったことから、練習も休日の土日です。

西原 トレーナーと選手がタッグを組んだのは今回のパラリンピックが事実上初めてでした。選手も今回のパラリンピックに出場して、初めてトレーナーの意義が分かってきてるはずですよ。今後のパリ大会に向けて継続して行くことになると思います。

中島 やっぱりトレーナーに体を見てもらわなきゃと、選手が前向きになってきたのを感じます。選手たちも非常に困難な環境の中でお互いに頑張ろうという一体感が生まれたんです。

不利な環境の中で戦ってる同志みたいな感じが、コーチにも選手にもトレーナーとかサポートスタッフにも生まれたと思うんです。

Q3 卒業生や在校生が、ボート協会の仕事を実習できる機会が進んでいるそうですが？

西原 今年から、ボート協会パラローイングと全面的に協力して実習生を受け入れてもらうサポート実習が始まっています。ヘッドコーチからは、何人でもいいから、どんどん学生を寄こしてくれ、一緒にやっていきたいといわれています。もちろんOBの参加も大歓迎です。

中島 理学療法士って障害がある人の対応に慣れているので、喜ばれるはずですよ。ちょっとでも関わってみたいという人には、入り口として入りやすいと思います。なぜなら、やってくれる人がいないから、結構ウエルカムなんですよ。コーチングまでしないにしても、それに近いことまで、相談してもらえるような競技なんで、結構面白いと思うんです。



中島圭吾

パラリンピック・ケア施設での 交代浴の介助業務

池田大和

TMS 理学療法士科 I 部 2 年在学中

Q1 パラリンピックのお手伝いを、本校の在校生 4 人でされたそうですが、どのような活動をされたのか教えてください。

池田 パラリンピックでボランティアのお手伝いをしませんかと、学校に案内がきており、先生方から教えられ、履歴書を提出して採用されたのです。担当したのは、交代浴での介助です。いろいろな競技に参加した選手が、体のケアのために利用するものです。交代浴とは、40 度くらいの炭酸泉と、11～15 度の氷水の浴槽の 2 つがあって、2 分・1 分とか、3 分・2 分とか、交互に入る施設です。パラリンピックの選手村の外のケア施設内にありました。期間は前半と後半に分かれていましたが、全部で 2 週間ほどになります。

Q2 行くまでどんなことをするのかわからなかったと思いますが、取り組んでみて、どうでした。

池田 オリンピックと同じ規模の大会で、勉強になることだらけでした。アスリートには話し掛けてはいけないことになって

いたのですが、皆さん気さくに話しかけてきます。「交代浴するとうとう効果があるんですか」と聞いてきます。それを説明するためにもしっかりと知識を身につけなくてはならないと肌で感じました。またこういう機会があったらぜひ、やってみたいですね。



プロフェッショナル教育支部勉強会 2021年12月5日(日)オンラインで開催

卒後 10 年以内の卒業生に適した内容となっておりますが、卒業年数に関係なくご興味のある方はお気軽にご視聴ください。卒業生の皆さまに、少しでも「気づき」、「キャリア発展」につながるような同窓会となりますよう、準備して参ります。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【開催日時】 2021 年 12 月 5 日 (日) 13:00～14:30



【実施方法】 オンライン配信 (zoom)

【講師プロフィール】 前村良佑 プロフェッショナル教育支部支部長
(柔道整復師科 I 部 2010 年度卒業)

JM 整体院グループ代表 <https://jm-seitai.com/>

【内容】

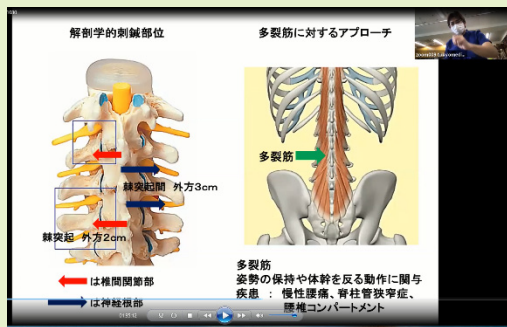
『多様な働き方のススメ』

コロナ禍により、社会の変革が一層加速している中で、「私たちがすべきことは?」、「どんな働きがあるのか?」など、実例を用いてわかりやすく講演頂きます。

■お申込み方法

追って TMS ホームページなどでご案内します。

新卒者フォローアップ研修ダイジェストの配信のお知らせ



2021年5月30日（日）に新卒者を対象にフォローアップ研修を実施しました。

2020年度卒業生は、コロナ禍により外部での臨床実習を全て学内実習に振り替えました。そのため、実施が困難であった臨床実習の補填という形で新たな試みである「新卒者フォローアップ研修」が実施されました。

フォローアップ研修の当日は仕事の卒業生も多く、参加ができなかったという声を頂戴しました。そこで今回は特別に、新卒者フォローアップ研修の様子を15分程度に集約したダイジェスト動画を配信いたします!!（理学療法士科は研修内容を抜粋せずに、長編での配信となります。）

学科ごとに配信内容は異なります。他学科の内容を試聴するのも勉強になりますので、積極的にご視聴ください。

【鍼灸師科】

・腰痛治療のための姿勢評価と動作分析（山田 英史 先生）

【柔道整復師科】

・エコー＆物理療法研修（柔道整復師科・米原 裕二 先生）

【理学療法士科】

・心臓の基礎生理学（理学療法士科Ⅰ部・関口 康平 先生）

少しでも卒業生のキャリア開発のヒントになれば私たちも嬉しいです。

今後も卒業生のご活躍に期待しております。



視聴方法 YouTube チャンネルで配信

● URL
(鍼灸師科) <https://youtu.be/XjSbrMtuzdY>
(柔道整復師科) https://youtu.be/YlqN_LI8HS4
(理学療法士科) https://youtu.be/h_EJui9FJMc

※ URL はコピーできます

エクステンション講座 Plus ! 始動しました

卒後数年経った卒業生を対象に、キャリア開発に役立つ内容を様々な講師の対談を通じてオンデマンドで提供するTMSの卒後教育です。

現在は第1回～第3回まで配信されていますが、講師・テーマは以下の通りです。

TMS 名誉学校長 妻木 充法先生

独立行政法人日本スポーツ振興センター 和田 弘氏

第1回 テーマ「これからのトレーナー」

第2回 テーマ「トレーナーに関わる資格」

第3回 テーマ「トレーナーの報酬」



視聴方法

・学校 HP の、以下から「卒後教育動画への登録」で必須事項を登録していただくと動画視聴の URL が返信されてきますので、そちらからご視聴ください。

訪問者別メニュー>求人希望・卒業生の方へ>卒後教育>

エクステンション講座 Plus ! ※ URL はコピーできます

https://www.tokyo-medical.ac.jp/visitor/company_graduate/graduate/recurrent/

第4回～第6回は、妻木名誉学校長と日本を代表するサッカープロフェッショナルレフェリーの西村雄一氏との対談です。妻木先生の治療風景なども配信予定なので、ぜひ視聴してくださいね！（第4回は10月1日から、その後、毎月1日に追加予定）



滋慶学園グループ 卒業生の方へ

完全オンライン型



J Career School

ジェイキャリアスクール

開校のお知らせ

ジブンアップデート
はじまる。

滋慶学園グループが新たなリカレントスクールを
開校しました！
“プラスα”の学びで、次のキャリアへのステップアップ、
キャリアイノベーションを目指す、
社会人向けのオンライン型リカレントスクールです。

開校記念キャンペーン実施中！！

2021
9/8 ~
10/31
まで

滋慶学園グループ
卒業生限定

受講料 **30% OFF**

クーポンコード：30jikei1031

合計額（税込） ¥136,400

クーポンコードを入力！

クーポンコード

適用

プラスの学びを応援
“ジブンアップデート” キャンペーン！！

2021 11/1 ~
2022 1/10
まで

滋慶学園グループ
卒業生限定

受講料 **30% OFF**

クーポンコード：30jikei0110

合計額（税込） ¥136,400

クーポンコードを入力！

クーポンコード

適用



今の自分に新しい力をプラスできる
「キャリア」「IT」「ビジネス」を
軸とした教育プログラムをご準備しています
◀ 講座一覧はこちら



無料体験できます！
◀ ホームページはこちら

ログイン時の注意

※新規登録の場合は、画面下部にある
「滋慶学園グループ用」からご登録ください。

※開発希望講座などございましたら
ご意見いただけますと幸いです。

メールアドレス

メールアドレス

メールアドレスで登録

滋慶学園グループ

在校生・卒業生の方はこちらから新規登録してください。

教職員・社員の方はこちらから新規登録してください。

株式会社スーパーモード

J Career 事業部 J Career School 事務局

〒134-0084 東京都江戸川区東葛西6-7-5

info@jcschool.jp (平日 10:00~17:00)



J Career School

ジェイキャリアスクール

2021年 9月開校

2021年度同窓会11月28日(日)オンラインで開催

今年度は昨年に引き続き、オンライン（zoom 配信）で年度同窓会を開催します。

是非ともご参加ください。

コロナ禍により Tokyo2020 が延期となり、今年実施された東京オリンピック・パラリンピックは、その対応にも苦慮し運営されたことと思います。そのなかで活動をしてきた TMS の卒業生・在校生・教職員だからこそ、卒業生の皆様に伝えたい内容をお話します。

また社会では、コロナ禍の対応のためにリモートワークを含めた働き方やライフワークバランスの価値観も大きく変わり、急速に社会が変化したことで、仕事の選択肢もさらに多様化した世の中になりました。

今回のセミナーでは、そんな変化する社会のなかで豊かな人生を歩んでいくため「自身が事業者になる」という選択肢を持つというきっかけとなるセミナーを実施したいと考えています。“開業をしたい”という方だけでなく、まずは“人生の選択肢を増やす”という視点で、参加されてはいかがでしょうか？ 皆様のご参加をお待ちしております。



■生配信日時：2021 年 11 月 28 日（日） 13：00 配信開始 15：30 終了予定

13：00 ～ 【開式のご挨拶】 藤江麗生 同窓会会長、菅原大輔 TMS 新事務局長

13：10 ～ 【いま学んでいきたいこと ～オリンピック・パラリンピックの経験を通して～】

- 小倉小百合 様（旧姓：山下：理学療法士科 I 部 2013 年度卒業）
パラリンピック車いす女子バスケットボール日本代表サポートスタッフ
- 平林 幸 様（旧姓：出川：鍼灸師科 I 部 2011 年度卒業）
オリンピック近代五種大会救護スタッフ

13：40 ～ 【基調講演『事業者になるという選択肢を持つ（前編）』】

- 開業セミナー ・講師：栗山圭吾 様（理学療法士科 II 部 2013 年度卒業）
株式会社 ONE-TO-ONE 代表取締役
<http://one-to-one1001.com/information/index.html>
 - ・内容：開業するために知っておくべきこととして、『開業準備の前に知っておく市場や世情』『開業準備に必要な時間と流れ』『開業準備に押さえておくべき人・もの・情報』『開業準備に必要な申請や資金調達』などを分かり易く解説します。
- 経営セミナー ・講師：坂井一輝 様（柔道整復師科 I 部 2008 年度卒業）
合資会社 SAKAI 代表 <https://kazuking.work/>
 - ・内容：「費用 0 円！ Google マイビジネスで集客する 3 つのコツ」というテーマで講義をさせていただきます。このセミナーを聞くことによって、競合他社に負けることなく Google マイビジネスからの集客を安定させることも可能です。実際にこのセミナーに参加し、「今までの 2 倍集客できるようになった！」「アクセス数が激増した！」と口にする治療院様もいらっしゃいます。治療院の売上アップにぜひお役立てください。

15：15 ～ 【2021 年度同窓会総会】 15：30 終了予定

■お申込み方法 TMS ホームページからお申込み下さい。 ※ URL はコピーできます

URL https://www.tokyo-medical.ac.jp/visitor/company_graduate/graduate/activity/about/seminar16/



栗山圭吾 様



坂井一輝 様

2021 年 3 月卒業の皆さん 10 月 27 日（水）より日本学生支援機構 奨学金の返還がはじまりました。

在学中に日本学生支援機構の奨学金を利用していた皆さんは、2021 年 10 月 27 日（水）より奨学金の返還がはじまりました。再度、奨学金返還口座として指定した口座（リレー口座）に残高があるかご確認ください。残高不足で引落不能になると、延滞となり個人信用情報機関に登録（ブラックリスト）されますのでご注意ください。また、日本学生支援機構からご自宅に送付されている口座振替加入通知の内容も必ずご確認ください。返還が難しい場合や、困ったときは日本学生支援機構にご連絡ください。

〈困ったときの相談先〉

- ◎奨学金相談サイト（チャットボット等で相談）：<https://www.shogakukinsupport.jp/> ※ URL はコピーできます
- ◎日本学生支援機構 奨学金相談センター（電話で相談） TEL：0570-666-301 月曜～金曜 8 時 30 分～20 時 00 分（祝日・年末年始除く）

TMS 奨学金担当：学生サービスセンター藤田／河村／阿部 TEL：03-5605-2930